

教会創立99周年
週報
2022年4月10日 5180週

「感謝と前進

—キリストにつながり共に生きる—
わたしにつながっていないさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。

(ヨハネ福音書 15章4節)

巻頭言

伊藤光雄牧師

「勝利の十字架」

「昼の十二時になると、全地は暗くなり、それが三時まで続いた。三時にイエスは大声で叫ばれた。「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。」

—マルコ福音書一五章三三〜三四節—

今日は棕櫚の主日と共に受難週に入りました。イエス・キリストは死を覚悟してエルサレムに入られました。しかし人々は、そんなことも知らず、いよいよ外国の支配から解放される時が来た。「棕櫚の枝（勝利のしるし）」を振って歓喜してイエス・キリストを迎えたのです。

しかしその一方でイエス・キリストに反対する勢力が密かに十字架による処刑の準備を進めていたのです。そしてついに反対勢力によってその週の金曜日、イエス・キリストの十字架による処刑が執行されたのです。

しかし不思議なことにローマの百人隊長は十字架上で息を引き取られたイエス・キリストの姿を見て「本当に、この人は神の子だった」（一五章三九節）と言ってから、今日までこの十字架の死は敗北ではなく、勝利であることが宣べ伝えられています。そしてこの非常識とも言えることを信じる時、イエス・キリストを十字架につけ、神からもっとも遠くにいた罪人の私たちがその赦しの御手の中に抱かれ、神のもっとも近い者として変えられるのです。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 藤田小四郎執事
奏楽 田中秀一兄

前 奏
招 詞 ゼカリヤ 14 : 6 ~ 7
頌 栄 671 (ものみなたたえよ (A))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
讃 美 216 - 1, 3 節 (栄えの冠を)
聖 書 ルカ 19 : 41 ~ 44
(新共同訳 148p 口語訳 123p)
祈 禱
讃 美 292 (安かれわが心よ) 聖歌隊
宣 教 「イエスの涙」
伊藤光雄牧師
祈 禱
讃 美 461 - 1, 2 節 (迷い悩みも)
献 金 祈り : 磯部みゆき姉
(女性会 A 班)
報 告
頌 栄 674 (父 み子 聖霊の)
祝 禱 伊藤光雄牧師
後 奏

◎ 今月の聖句

「神はこのイエスを復活させられたのです。わたしたちは皆、そのことの証人です。」

(使徒言行録 3 章 32 節)

今月の当番役員

田中登美子 下川礼子

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科・中高科・
青年科・成人科
9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付 : 二木榮子 高崎満
下川礼子 (当番役員)

お花 : 藤田恒

各会例会 11 : 45 ~ 12 : 10

各部会 12 : 15 ~ 12 : 50

合同役員会 13 : 00 ~ 13 : 30

◎ 今週の集会 (4月10日 ~ 4月16日)

13日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> マルコ 16 : 1 ~ 8

13日(水) 祈禱会 I 19 : 00

(奨励 : 大里紀代子執事)

14日(木) 祈禱会 II 10 : 30

(奨励 : 伊藤光雄牧師)

今週の聖書日課と祈り

10日(日) 創世記	50章	満江香代子
11日(月) 出エジプト	1章	植木美紗子
12日(火) 出エジプト	2章	白石保子
13日(水) 出エジプト	3章	大里克夫
14日(木) 出エジプト	4章	内田綏子
15日(金) 出エジプト	5章	土山米喜
16日(土) 出エジプト	6章	廣津陽子